

# はこだてシルバーだより



栄田 武志会員



阿久津 貞夫会員

写真同好会作品



小林 邦子会員



島村 八恵子会員



林 英男会員

## 平成31年3月号

シルバー人材センターマスコットキャラクター



チエブクロー

作：齊藤 勝久会員

春号

No.118

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！  
シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。  
豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail：hakosc@sjc.ne.jp HP：http://hakosc.com/

「第六回理事会」報告  
十二月十四日 開催

★報告事項

(1) 高齢者雇用就業パネル展について

(2) 地域班地区懇談会について

以上、報告事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

● パネル展については、前号の「シルバーだより」にも掲載されましたが、最終結果をお知らせします。例年通り、市役所一階市民ホールで開催されました。最終来場者数は、会場使用が五日間(昨年は三・五日間)であったため、昨年より四百二十名多い千二百七十四名でした。

来場者から、サン・リフレ函館の講座について詳細を知りたいとの要望があり、来年度から案内文を入れたパンフレットを準備したい。

来年度は十月二十一日から二十五日で会場を予約済みです。

● 地区懇談会の参加人数や意見要望などについては、前号の「シルバーだより」に掲載されています。

ます。また、今年度は平成二十八年度からの函館市総合福祉センター、亀田福祉センター、函館アリーナを三年かけてひと回りする試みの最終年でした。

「第七回理事会」報告  
一月三十日 開催

★報告事項

(1) 正特会員及び賛助会員の入会について(平成30年10月～12月)

(2) 事業運営状況報告について(平成30年10月～12月)

① 会務報告

② 事業実施状況報告

(3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について

(4) 平成三十一年度 国庫及び函館市補助金について

(5) 役員による就業開拓事業結果について

(6) 平成三十一年度 新年懇親会について

★協議事項

(1) 基準単価(民間・一般家庭)(案)について

(2) 平成三十一年度 長期就業会員(案)について

(3) 平成三十一年度 会員継続調査(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

● 十二月末現在、正特会員八百九十五名、賛助会員五十六団体である。

● 十二月末現在の事業高については、昨年度と対比すると、請負は、九十五・六%、派遣百五・〇%で、併せると九十六・二%である。一般作業群では、昨年と比較すると降雪量が少ないためマイナストとなった。派遣の事業実績については、最低賃金が上がっていることが影響している。また、派遣の契約自体はあるものの、会員の希望する時間帯や就業内容でないため、希望する会員がいなく実績を上げることができていない。

● サン・リフレ函館の利用状況については、市民会館、亀田福祉センターが使用できない状況などで需要が高まっている。

● 国の補助金は、千三百八十三万六千円である。また、函館市も同額の補助金額となり、国、函館市共に昨年度より二十万円減額となる。

● 就業開拓事業は、継続百三件、商工会議所八十八件である。

● 新年懇親会は5頁を参照。

◎協議事項

● 基準単価については、道内の各センターの配分金単価、北海道最低賃金の推移、当センターの配分金規約を基に検討した結果、配分金を一部の職種を除き十六%増額としたい。この数字は、現在配分金の最低額七百二十円を北海道最低賃金八百三十五円に引き上げるとすれば、十六%増となる事を根拠としている。

● 交通費は公共交通機関の最低額にあわせて見直し、増額する。今後、消費税増税や最低賃金の上昇が見込まれるが、改定は四月一日のみとし、十月の改定はしない。

● 長期就業会員は3頁を参照。

● 会員継続調査は二月に行なう。本年度就業したかどうかの調査は事務局で把握できるため削除し、就業しなかった理由の調査のみとした。また、入会時の緊急連絡先が古くなってきたことことから最新の緊急連絡先の記入欄を追加した。他の調査内容は昨年と同様である。

● 緊急連絡先が古くなってきたことことから最新の緊急連絡先の記入欄を追加した。他の調査内容は昨年と同様である。

● 就業開拓事業は、継続百三件、商工会議所八十八件である。

● 就業開拓事業は、継続百三件、商工会議所八十八件である。

## 就業委員会報告

第二回就業委員会は、一月十七日(木)十時から、①長期就業是正交替会員(平成三十一年度分)選考について協議し、就業予定者を選考しました。

内容は次のとおりです。

●十二月十一日(火)と十二日(水)の二日間で、五十七名の新規会員を対象に面接会を実施し、現在就業中で継続を希望する会員十八名を含めた、七十五名を対象に選考しました。

選考の基準としては、経験を考慮した上で、幅広く会員に長期就業を経験して貰うため、応募者の多い現場を中心に、初めて長期就業に就く会員の割合を多くし、選考することとしました。

●結果、継続会員十三名、新規及び応募が無かった現場の延長会員二十九名、計四十二名を選考すると共に、サン・リフレ函館の清掃現場等未決定現場については、新規会員を対象に今後対応することを理事會に報告し、一月三十日(水)開催の第七回理事會において承認され決定しました。

## 配分金等検討委員会報告

今年度初めて配分金等検討委員会を立上げ、平成三十一年度の当センターの配分金及び交通費について、道内の各センターと比較、消費税がこの十月から増税されることなどを踏まえながら妥当な配分金について協議を重ねました。

●協議結果は次のとおりです。  
・民間企業及び一般家庭の就業に對する配分金を北海道最低賃金に合わせ一部の職種を除き十六%増額させる。

(例) 七百二十円→八百四十円  
・交通費は公共交通機関の最低額にあわせ二十円増額させる。

(例) 四百円→四百二十円  
としました。但し、函館市(公社・財団含む)業務については、既に市の予算要求が済んでいることから一%の増額とする。

これらの協議内容を第七回の理事會に提出し、承認を得ました。

この事を踏まえ、既に発注者に対し、値上げの案内を送付しました。今後会員の皆さんは、配分金が上がったことにより、一層仕事に對する姿勢及び技能を問われることにもなりますので、今後とも発注者の意向をよく理解して、信頼を得るよう努力をお願いします。

## 第三回地域班地区長・班長會議開催

第三回の地区長・班長會議が、二月一日(金)午後二時からサン・リフレ函館において地区長・班長八十三名と理事長・事務局三名の計八十七名の参加で開催されました。



はじめに山本理事長より、「新年懇親會に初めて参加したがとても楽しい會であった。會員同士の交流にとっても大切な行事であるので日程を合わせ参加頂きたい」等の挨拶があり、議事に入りました。

●平成三十年活動状況(十月、二月)及び今後の主な活動予定について

●事務局から次のとおり説明  
及啓発月間には、①地区懇談會

●②高齢者雇用就業パネル展③清掃奉仕活動④普及啓発活動を実施(シルバーだより冬号を参照)。

●十一月二十二日(木)には會員の集い実施(シルバーだより冬号を参照)。

●一月十六日(水)に花びしホテルにて新年懇親會を開催し七十三名参加(詳細五ページ)。

●三月にシルバーだより春号配付  
●事業実績について  
●十二月末までの事業高は前年度対比九五・六%の二億二千八百三十三万三千二百二十七円。

(3)平成三十一年度會員継続調査について  
調査内容は、仕事をしなかった會員に對し、理由を問う内容のみに変更し、また入會時の緊急連絡先が古くなってきていることから最新の緊急連絡先の記入欄を追加した。

(4)質疑応答  
●今回の配付物の中に就業情報が提供されているが現時点の就業率はどの位なのか。



●十二月末で年間就業率は八十四・一%となり、平成三十年度の七十七・二%をすでに上回っている。要因とすると、十一月に実施した青森大学のアンケートが影響している。

# 安全・適正就業委員会「リーナー」

## 第三回 委員会報告

平成三十年十二月二十一日(金)に開催され、報告事項三件と協議事項一件について討議し、委員会終了後、機械除草班との懇談会を開催しました。

### ◎事故発生状況報告

十二月二十一日現在、傷害事故六件、賠償事故七件、その他の事故八件の合計二十一件の事故が発生しています。傷害事故のうち四件は機械除草によるもの、また賠償事故七件は全て機械除草の刈払機によるものです。その他の事故八件のうち七件は自動車運転による追突と接触事故でした。前年度の同時期と比較すると、傷害事故が二件と賠償事故が一件増え、その他の事故も四件増えて、全体では七件の増となっています。

### ◎安全就業推進大会開催報告

シルバーだより秋号で報告済み。

### ◎安全巡回パトロール実施報告

シルバーだより冬号で報告済み。

### ◎安全・適正就業委員会だよりの発行について

二月上旬発行予定の第十四号の掲載内容について協議しました。

### ◎機械除草班との懇談会

機械除草班から班長と副班長に出席して貰いました。

今年度の機械除草班の事故は、傷害事故が四件、賠償事故が七件、その他の事故が四件の合計十五件で、平成二十二年度以降最も多くなっています。特に、平成二十五年度から昨年度までゼロだった傷害事故が四件も発生しています。傷害事故のうち二件は蜂刺され、残り二件のうち一件は、刈払機で除草中に飛散した石が左目に当たり出血し、手術をして三十二日間入院するという事故で、「一ヶ月以上の入院を伴う重大事故」になってしまいました。もう一件は、刈り取った草をダンプに積み込む作業中に車を移動したために起こった転落事故で、昨年度道内の某センターで起こったと同じ死亡事故にもなりかねない危うい事故でした。このようは傷害事故を起さないためには、身体の防護に万全を期すこと、また作業員同士のコミュニケーションを十分に取ることをこれまで以上に徹底する必要があります。

賠償事故のうちの二件は、ダンプの運転中に起こした接触事故、

一件は団地の敷地内に植えてあった苗木を刈ってしまった事故でした。後の四件は刈払機による石の飛散事故で、一件は刈場所には車を入れないようにとの約束を守らずに駐車した会員移動用車両の窓ガラスとボディを破損・損傷した事故、三件は同じ日の同じ現場で、車の窓ガラスと家屋・倉庫の窓ガラスを破損した事故でした。これら四件の事故はいずれも飛散防止ネットを使用して起った事故であり、委員の中から「防止ネットを適正に使用していたのか」と疑問視する声がありました。その他の事故四件のうち、一件は誤って花壇の花を刈ってしまった事故、三件は自動車運転による追突事故でした。

今年度は、もう少し注意すれば起きなかったと思われる事故が多く、委員から「厳しい指導をしない」と事故は無くならないのではないかと「この意見がありました。また、刈払機による飛散事故を防止するため、上下刃逆回転のハサミ方式の刃で草を刈る「カルマー」を試用してみてもどうかとの意見もありました。



(画像) メーカーHPより

## 研修会について

当センターでは会員の技術向上を図るため、会員を対象とした研修会を実施しています。

今年度はしばらく実施していなかった毛筆筆耕の研修会を開催しました。が受講会員の研修に対する姿勢にとっても感銘しました。またその甲斐もあり、今年度の筆耕は多くの発注者の依頼を順調にこなしています。



他の職種の会員の方も研修会への積極的な参加をお待ちしております。

### Ⅱ 今後の研修予定Ⅱ

#### 家庭内清掃

第一回 三月十八日(月)

第二回 三月二十日(水)

・会場 サン・リフレ函館

・時間 十時～十五時

まだ申込みしていない会員及び希望する会員は希望する日を選び、事務局までご連絡ください。

平成三十年度 安全標語 最優秀作品

「危ないぞ注意するのも思いやり」

木川 英雄 会員

# 新年懇親会開催

平成最後の新春を迎え、会員の親睦を深めるため、平成三十一年一月十六日(水)午後五時から「花びしホテル」で新年懇親会を開催しました。



山本理事長



柏次長



日角副議長

来賓、会員、役員計七十三名が参加し、上田事務員の司会で開会しました。最初に山本理事長の挨拶、柏函館市経済部次長及び日角函館市議会副議長の祝辞、来賓の紹介と続き奥野函館市社会福祉協議会会長の祝杯により祝宴が始まりました。

和洋中の料理



奥野社協会長

を味わいながら談笑をしていると、まもなく桑原主任の司会で余興のカラオケが始まりました。会員の皆さんの自慢ののどを披露すると、知っているフレーズを一緒に口ず

さみ、リズムに合わせて手拍子をし、曲が進むにつれて会場が盛り上がりつつあります。



Shinさん

賑わう会場に「ありがとう：感謝」を歌いながら、真っ白なスーツをまとった演歌男子シンさんが登場しました。朗らかな表情で、歌いながら会場のテーブルひとつひとつを回り、握手をしてゆくその声、その姿に皆くぎづけです。自身の経歴や函館との繋がりなどを語り、ゆかりの北島三郎さんの曲で大いに盛り上がりました。



あらかじめ決まっていた曲が全て終わっても別れがたく、アンコールを頼んだところ快く応じてくれ、オリジナル曲「夢あきらめないで」で締めくくりました。

会場の興奮冷めやらぬところで、



第二部のカラオケが始まり、会員の皆さんもシンさんに負けじと熱唱し、ステージ前でペンライトを振って応援する方も増えてさらに盛り上がりつつあります。第二部の最後は對馬会員の「恋蛇の目」で、蛇の目傘を使った日本舞踊の美を披露してくれました。

続いてお楽しみ抽選会です。最初に当たった方が一等賞で、六等賞までが券を引いた理事長から景品が手渡されます。その後は福田会員厚生部会長が券を引き、会場のあちこちから「当たった!」と声があがり、用意されていた景

品もあつという間に数が減ってきます。最後の一つが無くなったところで、「実はあと三つ、特別賞があります」との声に、会場は再び固唾を飲んで見守ります。諦めていたはずだったのに、最後に大当たりした会員からは笑顔がこぼれました。

第三部のカラオケは有名な曲が集まり、多くが歌を口ずさむことができました。余興の最後を締めくくった平原会員は、去年亡くなった渡部理事長との思い出の曲を歌いました。



佐藤町連会長

楽しい時間はあつという間に過ぎ、佐藤函館市町会連合会会長の乾杯後に、お開きとなりました。終了後「楽しかった」「初めての男性のゲストも良かった」等の声が届きました。参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

**冬休みものづくり体験**



小学生対象の「ものづくり体験」を冬休み期間中の一月十日(木)、山本勝太郎講師の指導のもと、大気圧の実験「マリオットの瓶」を実施しました。

今回は、「ものづくり」だけではなく、初めて実験を取り入れ、自由研究に生かせるように企画しました。これまでと同様に環境学習の一環として、廃棄処分となる飲み終わったペットボトルやプラスチックの容器等を使用して、「マリオットの瓶」を作り、大気圧の実験を行いました。

科学の不思議に触れ、山本講師の説明を熱心にノートへメモを取る様子が印象的でした。途中で函館新聞社の取材があり、参加した児童は緊張気味に取材に応じ、後日、記事として掲載されました。

終了後、参加者から「また夏休みに来ます」と嬉しいお言葉をいただきました。

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

○開催内容

テーマ…大気圧の実験

「マリオットの瓶」

日 時…平成三十一年一月十日(木)

十三時三十分～

十五時三十分

場 所…総合福祉センター 四階会議室

参加人数…小学生 十二名



**平成31年度 シルバー人材センター及びサン・リフレ函館  
「文化・教養講座」受講生募集**

会場	講座名	開催			受講料等		講師名	主催
		曜日	回数	時間帯	定員(名)	受講料(円)		
サン・リフレ函館 (大森町2番14号)	楽しい書道と実用毛筆	火曜日	24	10:00~12:00	25	8,000	中田 清美	シルバー人材センター講座
	手 編 み	水曜日	20	10:00~12:00	25	8,000	吉田 良子	
	切 り 絵	水曜日	24	10:00~12:00	20	8,000	船木 逸子	
	日常の英会話	金曜日	24	初歩Ⅰ 13:30~14:30	25	8,000	佐々木園子	サン・リフレ函館講座
			24	初歩Ⅱ 14:45~15:45				
	日常の英会話【夜間コース】		24	初歩Ⅰ 18:30~19:30	25	8,000		
			24	初歩Ⅱ 19:45~20:45				
	フラヨガエクササイズ	火曜日	24	9:30~10:30	20	8,000 傷害保険代含む	川上ミチノ	
	健康ストレッチ教室	火曜日	24	10:45~11:45	20	8,000 傷害保険代含む		
	ラージボール健康卓球【夜間コース】	水曜日	25	18:30~20:30	20	10,000 傷害保険・ボール代含む	笹浪 博義	
	小・中学生 硬式卓球教室	水曜日	40	18:30~20:30	25	16,000 傷害保険・ボール代含む	白鳥 修	
	ラージボール健康卓球	金曜日	25	10:00~12:00	40	10,000 傷害保険・ボール代含む	笹浪 博義 白鳥 修	
	太 極 拳	土曜日	24	初級 9:50~10:50 中級 11:00~12:00	各20	各8,000 傷害保険代含む	釜谷多紀雄	
水 彩 画	火曜日	40	13:00~16:00	各16	各30,000 教材費3ヶ月 500円	植松トヨ子		
	水曜日							

注1) 講座毎に受講生が持参いただく道具がございますので、お問い合わせ、お申込み時にご確認願います。

注2) ラージボール健康卓球については、80歳以上の方は要相談となります。

お問合せ 函館市シルバー人材センター 8時45分~17時30分 平日のみ 電話26-3555  
函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 9時~21時 電話23-2556(毎月第3木曜日を除く)

## 道南ブロック職員研修会

平成三十年年度道南ブロック職員研修会が、十一月二十九日(木)、三十日(金)の二日間森町にて、当センターの上田事務員、磯事務員の他に道南の八センターから十五名の職員が参加し開催されました。道シ連の松山雄一事業課長を特別講師に迎え、シルバー人材センター事業の現況について研修を行いました。

また、伊達市シルバー人材センターより「会員の高齢化と会員不足について」の課題が提示され、新入会員を増やしつつ、次世代を育てる様々な工夫について、各センターの取組内容を発表しました。さらに森町シルバー人材センターからは「会員の長期就労に対する意識調査について」の課題が提示され各センターの実施状況と長期就労の規程の有無について実態を話し合い、各センターが抱える問題を共有しました。

また、翌日には森町縄文遺跡展示や道の駅等を見学しました。両事務員共に初の研修ではありましたが、他センターの職員の方々と交流し有意義な研修となりました。

## 季節の変わり目に ~お仕事のご依頼お待ちしております~

危険な仕事以外、どんな小さな仕事でもお気軽にご用命ください。ご依頼につきましては、事務局へお問い合わせください。

### ○タイヤ交換

※2000cc以内のRV車を除く  
国産車でホイールの付いた  
タイヤの脱着作用



- 庭の草取り
  - 軽易な大工作業
  - 屋外清掃
  - 家庭内清掃
  - 刃物研磨
  - ハガキの宛名書き
- ※作業代金の他に、交通費・材料費がかかる場合がございます

(事務局) 函館市シルバー人材センター  
電話 26-3555

## 就業情報

年度末でシルバー人材センターを退会する方も多く、4月の就業に向けて、下記の職種で会員を募集しております。

下記のお仕事をご希望の方は、事務局へご連絡ください。

なお、状況によっては、すでに就業会員が決定してしまう場合がございますので、お早めにお問合せ頂きますよう、お願い致します。

- 施設の清掃が出来る方 (大森町・早朝7:30から就業可能で自力で通える方)
- 公園清掃が出来る方
- デイサービスや通院等の送迎が出来る方 (普通免許または大型免許をお持ちの方)
- 弁天町: 週2回 食堂内の清掃等 (女性 9:30 ~ 14:30)
- 家庭内清掃が出来る方

募 集  
こ  
ん  
な  
方



## サークル会員募集中!!

<b>銀声会</b> カラオケ 日時 毎月 第1・第3水曜日 場所 総合福祉センター	<b>筆の会</b> 毛筆筆耕 日時 毎月 第1木曜日 場所 総合福祉センター
<b>写真同好会</b> デジタルカメラ 日時 毎月 第3金曜日 場所 総合福祉センター	<b>リラの会</b> 社交ダンス 日時 毎月 第1・2・3金曜日 場所 総合福祉センター
<b>あいよる</b> パークゴルフ 日時 毎月 3回 場所 函館市近郊のパークゴルフ場	※日時や場所は変更になる 場合があります。

サークルに加入して、  
会員同士楽しい時間を  
過ごしませんか?  
サークルへ入会をご希望の  
方は、事務局に  
お申込みください。



# 入会登録説明会のご案内

シルバー人材センターに登録して働きますか？

函館市内にお住まいの六十歳以上の皆さま、健康で働く意欲があり、就業をご希望の方であればどなたでも登録できます。自分の能力を発揮し、「誰かのために役に立てる」と実感することは、生きる喜びにもつながっていきます。

当センターでは、毎月一回、函館市総合福祉センターにおいて「入会登録説明会」を開催しております。シルバー人材センターについてのビデオを見ていただき、さらに詳しい説明のあとに入会登録に必要な書類をお渡しします。

同じく月に一回、「入会登録説明会」に出席した方を対象に、『入会登録手続』を実施しており、登録の手続きは、「入会登録説明会」に出席していることが条件で、ご都合のよい登録日に来て頂き、登録手続きを行って頂きます。手続きの際、「健康診断結果表」「写真」「印鑑」等が必要です。詳細については、「入会登録説明会」でご説明致します。

「入会登録説明会」の日程は次の通りです。

三月二十日(水)	一階	集会室
四月十七日(水)	四階	会議室
五月二十二日(水)	四階	会議室
六月十九日(水)	四階	会議室
七月十七日(水)	一階	集会室

なお、日程、会場は変更になる場合がございますので事前に事務局へお問い合わせください。

## 賛助会員の皆様 ありがとうございます

賛助会員の皆様には、シルバー人材センター事業に深いご理解を賜わり心からお礼を申し上げます。今後とも、シルバー事業の発展のため、種々ご指導、ご協力をお願いいたします。

賛助会員 五十七団体

(関連記事 秋・冬号に掲載有)

小野自動車工業株

道南石油株

平成三十年十二月一日

平成三十一年二月末現在

(敬称略・順不同)

## 平成三十一年度 会費納入について

二月に実施しました「会員継続調査」で継続と回答された方は、年会費を五月末までに納入することになっていきます。

会費の振り込み用紙は四月に地域班を通してお手元にお届けしますが、事務局ではすでに受け付けております。事務局で納入の場合は、手数料がかかりますので、各種打合せ会議等でお越しの際はご利用ください。

なお、銀行等でお振り込みいただく際は手数料がかかりますのでご了承願います。

### ◆配分金支払日◆

二月分	三月二十日(水)
三月分	四月十九日(金)
四月分	五月二十日(月)
五月分	六月二十日(木)

謹んでお悔やみ  
申し上げます。

西澤 秀樹さん (八十二歳)

10地区1班 1月15日

藤谷 則彦さん (八十一歳)

1地区5班 1月22日

土井 易雄さん (七十九歳)

8地区2班 2月25日

## つぶやき

▼今年もインフルエンザが猛威を振るう中、私も例外なくインフルにかかりました。うがい、手洗い、マスクと十分注意を心掛けてきたつもりで、又予防接種も毎年の様にしたのかかったのですが、吸入剤と抗菌剤で軽度にはすんだのが幸いです。最近の薬剤も多種多様で、二〇〇〇年にリレンザ、二〇〇一年にタミフル、二〇一〇年イナビル吸入、二〇一八年ソフルザと新薬が出て良くなっておりますが耐性ウイルスとの兼ね合いで今後も新薬の開発が激化するのでは…。自分の体は自分で守る、たかがインフルされどインフル、改めて恐ろしさ自己管理の甘さを痛感しております▼「笑う門には福きたる」笑う事が心身の健康に大きな役割を果たしていますが、今のストレス社会笑って暮らすのは、なかなか難しく、ついイライラ不機嫌な表情をしてしまうのは私ばかりでは無いと思います。意識して口角を上げる努力を：例えば「キウイ」「ウインク」「ウイスキー」など発声し、又口元と一緒に目も笑う様に心掛ければ相手に対して好感度が増すと思うのですが、そう考えるのは私だけでしょうか？▼二〇一九年五月には新しい年号に変わります。高齢者が健康で生きがいを持てる心穏やかな年になれる様、つぶやいてみました。(MS)